

# 平成24年度 全国老人福祉施設研究会議

(愛知・名古屋会議)

2025年・2050年の  
介護社会をつくる！  
「高機能特養」を目指して！

地域を支える拠点施設として…  
科学的介護の実践！

●開催期日 平成25年2月27日(水)～28日(木)  
●開催地 愛知県名古屋市(愛知県体育館 他)

## 実践研究発表の発表者募集

◆あなたの発表をおまちしております。◆

先進事例として紹介されるケアについて、既に皆さんの施設で取り組まれているということはありませんか。皆さんが日常的に取り組まれているケアは、諸先輩方が「利用者のために」と努力を積み重ねてきた、多くの“工夫”や“気づき”のうえに成り立っています。介護現場で働くプロとして、それぞれの職場のケアを客観視して数値化、数量化、言語化していくことで、理論・根拠に基づいたケアとして発表してください。

仲間の工夫や気づきを共有することで、高品質・高機能なケアの標準化に繋がっていきましょう。

### 分科会での実践研究発表の発表者を次のとおり募集いたします。

- ①応募資格 …… 本研究会議の参加者であること (発表者は必ず本研究会議への申込をお済ませください)
- ②発表件数 …… 同一施設から複数のお申込みも歓迎いたします。  
また、同一発表者の発表は一つに限らせていただきます。
- ③発表認定状 …… 発表者全員に全国老人福祉施設協議会より発表認定状を贈呈します。
- ④分科会発表評価 …… 各分科会審査員により特に優秀な発表3組を選出いたします。  
後日、全体審査により各分科会の最優秀賞と優秀賞を月刊老施協等で発表、当該施設に賞状を送付させていただきます。  
審査基準は、科学的介護の実践に資する、理論・根拠に基づいた介護の標準化となる発表、また可視化するための多角的な数量化・数値化・言語化された発表に焦点をあてて選考いたします。  
その上で、① 企画力(取り組みに対して研究方法が妥当であるか)、② 発表力(発表自体に魅力的な工夫が凝らされ、質疑があった際に適切に対応できたか)、③ 応用力(発表内容が参加者にとって有益であり、幅広い施設・事業所においても同様の効果が得られるか)の観点から審査いたします。
- ⑤費用 …… 参加費・旅費・宿泊費・資料作成費・郵送費等、各自のご負担となります。
- ⑥発表申込方法 …… 全国老施協ホームページより、「参加申込要綱」をダウンロードしてください。
- ⑦発表数 …… 分科会のタイムスケジュール上、一つの分科会での発表者数に限度があり、その数を超える応募者があった場合は、申込みの先着順といたします。

## 応募の流れ

実践研究発表	
応募の流れ	締切
①研究会議への参加申込	
↓	
②実践研究発表への応募	2月1日(金) 必着
↓	
③抄録原稿の提出	2月7日(木) 必着
↓	
④当日発表用データ提出	2月20日(水) 必着
↓	
⑤研究会議において発表	2月28日(木)

介護サービス受給者は、在宅で314万人、施設で89万人(うち特養47万人)とされています。

介護保険制度スタートから10余年、介護のみならず、健康管理や食、住を含むサービスを24時間、必要なとき十分に受けられる特養ホームをはじめとする「介護施設」へのニーズは、高まるばかりです。

今こそ、高齢者福祉・介護の原点に立って、地域社会における要介護者とその家族の自立生活を最大限に支援するために、介護施設が「安心拠点」として機能を発揮し、利用者・家族の皆さまの満足をつくるサービスを構築しなければなりません。

そのためには、真の自立支援を実現する「科学的介護」の確立が急がれます。旧態依然の伝承的・経験主義的介護、寄り添い介護から脱却し、2025年、そして2050年に向けた介護社会を創るためには、規制改革と経営主体(供給体)自らの現場発信をもって、「高機能特養」として飛躍を遂げる他ありません。

平成24年度全国老人福祉施設研究会議(愛知・名古屋会議)は、私たちが培ってきた介護現場での実践を集約し、科学的介護として昇華する新たな挑戦の場として開催するものです。

- ◆主催 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会、愛知県老人福祉施設協議会、名古屋市老人福祉施設協議会
- ◆後援(予定) 厚生労働省、愛知県、名古屋市、社会福祉法人 全国社会福祉協議会、社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会、社会福祉法人 名古屋市社会福祉協議会
- ◆参加費 会員:15,000円/非会員:30,000円(税込、資料代等)

2/27 (水) 1日目:全体会プログラム	
会場:愛知県体育館 〒460-0032 愛知県名古屋市中区二の丸1-1	
11:00	開場(介護機器展)
12:00	受付
12:30	オープニングアトラクション
12:50	名古屋おもてなし武将隊
13:00	開会式典
13:30	基調報告
14:00	科学的介護の実現と介護保険制度の展望(仮) 公益社団全国老施協 会長 中田 清
14:00	情勢報告
14:30	日本再生…2025社会保障の姿を考える(仮) 公益社団全国老施協 常任顧問・参議院議員 中村 博彦
14:50	講演 I
15:50	2025年型介護・特別養護老人ホームの在り方について(仮) 名古屋学芸大学学長 井形 昭弘 氏
15:50	講演 II
16:30	高齢者福祉と介護の原点から見る「2025年の社会保障制度」は(仮) 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会理事長(元厚生省事務次官、元内閣官房副長官) 古川 貞二郎 氏
16:50	講演 III
17:50	認知症が拓く新時代～介護の力と、つながる社会～ テレビキャスター、元NHK福祉ネットワークキャスター 町永 俊雄 氏
17:55	次期開催県 挨拶 *沖縄県
18:00	

第1分科会

第2分科会

第3分科会

第4分科会

第5分科会

科学的介護の実践

会場:名古屋国際会議場 / 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号 TEL:052-683-7711  
発表数に合わせてテーマ別の分散会(各分散会会場の移動可)

▶9:30~(1発表15分) 実践研究発表  
▶(1報告30分) 研究者による先駆的特別報告

報告1 介護職が用いる生活に視点をおいたアセスメントツールの考案  
大妻女子大学人間関係学部人間福祉学科 教授 佐藤 富士子 氏

▶15:00~15:50(1報告50分) 特別報告  
※各分科会(分散会)のテーマごとに、全ての会場で  
有識者等による特別報告を行います。

▶15:50~16:00 審査結果発表・閉会挨拶・終了

●認知症ケアの実践

- ・医療(薬物療法)と介護(生活療法)の取組み
- ・原因疾患別の認知症症状への取組み
- ・BPSD(Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia)  
(認知症の行動と心理症状)改善への取組み
- ・アセスメント方法からケアプラン作成まで
- ・若年性認知症への対応
- ・家族支援への取組み

●自立支援介護の実践  
(食事・入浴・排泄・負担の少ない介護等)

- ・QOL (quality of life)向上への取組み
- ・日中オムツ使用率ゼロへの取組み
- ・寝たきりゼロへの取組み
- ・骨折ゼロへのリスクマネジメント
- ・虐待防止・身体拘束ゼロへの取組み
- ・腰痛予防・負担の少ない介護への工夫
- ・介護空間の確保への工夫
- ・トランスファーテクニックの取組み
- ・介護リフトの活用事例
- ・最新介護機器の活用事例
- ・常食化に向けた取組み
- ・胃ろうゼロへの取組み

●看取り介護の実践

- ・医師(外部含む)、看護、介護職との連携
- ・平穏死・尊厳死への取組み
- ・家族支援への取組み

※ケアに関する日々の業務における取組みを発表ください。

高齢者福祉・介護事業体としての  
経営・運営と介護現場の人材確保と育成

会場:ウェスティンナゴヤキャッスル / 〒451-8551 名古屋市西区樋の口町3番19号 TEL:052-521-2121  
2階「天守の間①」

▶9:30~(1発表15分) 実践研究発表  
▶(1報告30分) 研究者による先駆的特別報告

報告2 ユニット型特養の経営・運営上の課題に関する  
比較調査研究  
山口大学大学院 経済学研究科  
教授 羽生 正宗 氏

報告3 地域包括ケアにおける特養の役割に関する研究  
横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院  
教授 大原 一興 氏

▶15:00~15:50(1報告50分) 特別報告  
※各分科会(分散会)のテーマごとに、全ての会場で  
有識者等による特別報告を行います。

▶15:50~16:00 審査結果発表・閉会挨拶・終了

●地域ニーズに即した多角的な事業展開

- ・2025年に向けた法人戦略
- ・施設を拠点とした地域展開
- ・事業の多角化
- ・既存の地域資源を活用した地域連携
- ・法人連携・共同組合方式等への取組み  
(緊急ショートステイ受入ネットワーク等)
- ・ソーシャルワークやインフォーマルサービス  
(介護保険外)での家族支援や地域の  
ネットワーク化への取組み
- ・地域貢献、社会貢献への取組み
- ・防災及び広域支援への取組み

●収支構造分析と経営課題

- ・資金運用の方法
- ・建替え、増改築への対応(ユニット型・従来型)

●特養医務室の診療所化への取組みや成果

●リスクマネジメント(経営面)と業務管理体制

●人材確保・定着・育成への取組み

- ・求人方法の工夫(WEB、SNS等活用)
- ・職員処遇改善への取組み
- ・魅力的なキャリアパスの構築
- ・早期離職防止や定着促進への取組み
- ・メンタルケア・モチベーション管理
- ・資格取得へのサポート

●職環境の改善

- ・業務効率化
- ・職員の意識改革
- ・働きやすい職場環境づくり
- ・マニュアル、指針の作成

●サービスの質向上・評価への取組み

- ・サービスの標準化への取組み
- ・職員教育・能力開発
- ・効果的な人材配置の工夫
- ・生産性・コスト面への意識づくりと成果

※施設経営・運営の課題や人材確保・定着、  
職員育成等における取組みを発表ください。

在宅サービスの取組み

会場:ウェスティンナゴヤキャッスル / 〒451-8551 名古屋市西区樋の口町3番19号 TEL:052-521-2121  
2階「天守の間②」 2階「青雲の間①」

▶9:30~(1発表15分) 実践研究発表

▶15:00~15:50(1報告50分) 特別報告  
※各分科会(分散会)のテーマごとに、全ての会場で  
有識者等による特別報告を行います。

▶15:50~16:00 審査結果発表・閉会挨拶・終了

●デイサービスセンター

- ・時間区分変更への対応
- ・運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上
- ・効果的アクティビティへの対応
- ・レスパイトケアとしての取組み

●ショートステイ

- ・他の在宅サービスとの情報連携
- ・リスクマネジメントの実践と課題
- ・感染症予防への対策
- ・効率的な運営への取組み

●訪問サービス

- ・生活援助の時間区分変更への対応
- ・短時間訪問への対応
- ・自立支援型サービスの提供
- ・他訪問系サービスとの連携

●地域密着型サービス  
(グループホーム・小規模多機能等)

- ・夜間等における連携体制
- ・環境、空間への取組み
- ・重度化、看取り介護への取組み
- ・小規模多機能事業の実践と課題

※在宅サービスにおける日々の業務における  
取組みを発表ください。

居住型福祉施設(軽費・ケアハウス)の  
使命とは

会場:ウェスティンナゴヤキャッスル / 〒451-8551 名古屋市西区樋の口町3番19号 TEL:052-521-2121  
2階「銀の間」

▶9:30~(1発表15分) 実践研究発表

▶15:00~15:50(1報告50分) 特別報告  
※各分科会(分散会)のテーマごとに、全ての会場で  
有識者等による特別報告を行います。

▶15:50~16:00 審査結果発表・閉会挨拶・終了

●軽費老人ホーム、ケアハウスの  
実践と課題

- ・軽費老人ホーム・ケアハウスの  
現状と課題
- ・軽費A・Bからケアハウスへの建替え
- ・ケアハウスにおける諸課題
- ・各都道府県における行政への取組み
- ・生活支援ニーズと一体化したケアプラン
- ・介護予防ニーズへの取組み
- ・介護保険外の生活支援サービス
- ・他施設・機関との連携事例
- ・中・低所得高齢者への対応

※軽費老人ホーム、ケアハウスにおける  
取組みを発表ください。

養護老人ホームが持つ機能から  
新たな可能性を切り拓くには

会場:ウェスティンナゴヤキャッスル / 〒451-8551 名古屋市西区樋の口町3番19号 TEL:052-521-2121  
2階「青雲の間②」

▶9:30~(1発表15分) 実践研究発表

▶15:00~15:50(1報告50分) 特別報告  
※各分科会(分散会)のテーマごとに、全ての会場で  
有識者等による特別報告を行います。

▶15:50~16:00 審査結果発表・閉会挨拶・終了

●養護老人ホームの実践と課題

- ・個別契約型と特定施設型の現状と課題
- ・養護老人ホームと介護保険制度の共存
- ・個別契約型養護老人ホームの現状と課題
- ・パッケージプランの取組み
- ・ソーシャルワーク機能の強化に関する  
取組み
- ・社会復帰への取組み
- ・重度化への対応と取組み
- ・介護ニーズと生活支援ニーズへの対応
- ・地域貢献への取組み
- ・中・低所得高齢者への対応

※養護老人ホームにおける取組みを  
発表ください。